

ユネスコの活動を知る

開倫塾

塾長 林 明夫

林明夫：おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

今日の「開倫塾の時間」は久しぶりにゲストをお招きしてお話をお聞きしたいと思います。

ゲストは、開倫塾塾長室の高尾初江先生です。高尾先生、今日はよろしくお願ひします。

高尾先生：よろしくお願ひ致します。

林：ゲストとしてお呼びした高尾先生は、開倫ユネスコ協会の事務局長をなさっています。この度、12月1日に文部科学大臣から日本ユネスコ国内委員会の委員として選任されました。日本ユネスコ国内委員会の委員の任期は3年間です。せっかく身近にいらっしゃる方ですので、お話を伺わせていただきます。

高尾先生、ユネスコとはどのような機関ですか。

高尾：ユネスコは、国際連合教育科学文化機関のことで、世界の国民の教育、科学、文化の協力と交流を通じて国際平和と人類の福祉の促進を目的とする国際連合の専門機関です。

林：「戦争は心の中で生まれるものであるから」という有名な言葉があります。おそらくユネスコ憲章の前文にある言葉だと思いますので、説明をお願いします。

高尾：これは、ユネスコにとって大切なユネスコ憲章の前文にあります。「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」というのが有名な前文の言葉です。これをもとに戦争はいけない、平和のためにということで活動しています。

林：ユネスコ憲章の前文を紹介していただきました。心の中に平和のとりでを築こうという運動ですね。

ユネスコの本部はパリにありますが、日本ユネスコ国内委員会はどのようなことをやっていますか。

高尾：これは文部科学省の特別な機関です。有識者会議によって様々なユネスコ活動に関する運営、企画、連絡などを行うものです。ユネスコの活動を広めることを含め、いろいろな委員会で活動を行っています。

林：例えばどのような委員会がありますか。

高尾：日本ユネスコ国内委員会の中には、運営や選考、専門小委員会というのが全部で8つあります。教育分野ではESDがあります。

林 : ESD とは何ですか。

高尾 : はい。これは、環境や経済など地球規模のことを考えたもの、継続して教育としてやっていけるもの、後世に続けていけるものを担当するところです。

林 : E は Education、S は Sustainable、D は Development で、「持続可能な開発のための教育」という理解でよいですか。

高尾 : はい。環境のことも含めて、後世に続く大切なものと考えていただくとわかりやすいと思います。

林 : ユネスコ活動の中には、世界遺産登録の活動もしていますよね。

高尾 : これは違う委員会の活動になります。世界遺産だけでなく負の世界遺産のことも含めて活動しています。

林 : 世界遺産の活動についても担当されているのですね。また、身近なところでは、日本ユネスコ協会やユネスコクラブもありますね。開倫塾の職員も、私を含めて開倫ユネスコ協会のメンバーです。私が会長を務め、高尾先生は事務局長をなさっています。では、日本ユネスコ協会というのはどのような活動をされていますか。

高尾 : これは、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟というのがあり、その中に約 230 ぐらいの民間の団体があります。民間として草の根的に活動していこうというもので、開倫ユネスコ協会もその 1 つです。ユネスコの理念に共感して 2001 年に設立しました。

林 : 放送をお聴きの皆さんは、栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県の方が多いと思います。では、栃木県にはどんなユネスコ協会がありますか。

高尾 : 栃木県には現在 7 つあります。宇都宮、日光、小山、栃木、佐野、足利、大田原にユネスコ協会があります。大田原のユネスコ協会は高校とコラボしている協会です。そして、開倫ユネスコ協会です。以上のところが現在活動している栃木県のユネスコ協会です。

林 : 高等学校にもユネスコクラブがありますので、そことコラボしているわけですね。そのほか、学校の中にユネスコスクールというものもあり、足利市では足利市立山辺中学校が加盟しています。群馬県にもユネスコ協会がありますよね。

高尾 : はい。群馬県で皆さんがおわかりになるのは、富岡製糸場が世界遺産に登録されたので、富岡ユネスコ協会だと思います。

林 : このように、各地に日本ユネスコ協会があって、日本ユネスコ国内委員会と協力しながら、心の中に平和のとりでを築こうという崇高な理念を目指して活動をしているのがユネスコです。

今日は、12月1日に3年間の任期で日本ユネスコ国内委員会の委員に選任された高尾初江先生をお招きして、ユネスコの活動についてお話をお聞きしました。皆様もぜひユネスコに関心を持っていただき、活動に参加していただきたいと思います。高尾先生、ありがとうございました。

高尾 : ありがとうございました。